



HOKURIKU

第 **87** 期  
**報 告 書**

(2020年4月1日から2021年3月31日まで)

Sensor Innovation  
**北陸電気工業株式会社**



# 株主の皆様へ

株主の皆様には平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社は2021年3月31日をもって第87期を終了いたしましたので、当社グループの営業の概要ならびに決算につきましてご報告申し上げます。

## 当連結会計年度の概況

当連結会計年度の世界経済は、第1四半期には新型コロナウイルス感染拡大の影響により生産が停滞し個人消費が落ち込みましたが、第2四半期以降は財政拡大や金融緩和などの政策効果により総じて持ち直し基調で推移しました。

わが国におきましては、個人消費が持ち直し輸出も増加に転じましたが、11月以降感染が再拡大し、回復の動きは弱いものとなりました。

そのような環境下、エレクトロニクス市場におきましては、生産拠点の操業規制および世界景気の悪化に伴い、自動車関連、産業・FA関連において生産が減少し、電子部品需要は減少しましたが、7月頃から持ち直しに転じ、自動車販売の回復や巣ごもり需要を背景に回復基調で推移しました。

こうした状況のなかで、当社グループ（当社および連結子会社）におきましては新規分野への拡販活動を進める一方、固定費および諸経費の抑制に努めました。

その結果、当連結会計年度の業績は、各品種総じて受注が前期比減となったことから、売上高32,825百万円（前期比△15.2%）、営業利益572百万円（同△31.3%）、経常利益655百万円（同△28.6%）となりました。

また、投資有価証券評価損197百万円を特別損失に計上したことから、親会社株主に帰属する当期純利益は、447百万円（同△32.6%）となりました。

## 財政状態

（資産、負債および純資産の状況）

当連結会計年度末は前連結会計年度末に比べ、総資産は現金及び預金の増加を主因に747百万円増加し、負債は仕入債務の増加を主因に116百万円増加しました。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ630百万円増加し、13,287百万円となりました。

うち、株主資本は親会社株主に帰属する当期純利益により447百万円増加しましたが、剰余金の配当により251百万円減少したことなどから、194百万円の増加となりました。

また、その他の包括利益累計額は、為替換算調整勘定およびその他有価証券評価差額金の増加を主因に、436百万円の増加となりました。

#### (キャッシュ・フローの状況)

当連結会計年度末における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ829百万円増加し、6,849百万円となりました。

営業活動の結果得られた資金は2,046百万円となりました。これは、税金等調整前当期純利益558百万円、減価償却費1,087百万円に対し、売上債権が570百万円増加したものの、たな卸資産が387百万円減少し、仕入債務が471百万円増加したことが主因であります。

投資活動の結果使用した資金は590百万円となりました。これは、固定資産の取得による支出456百万円などによるものであります。

財務活動の結果使用した資金は558百万円となりました。これは、配当金の支払い251百万円、リース債務の返済による支出233百万円などによるものであります。

## 次期の見通し

各国の財政政策や新型コロナウイルスのワクチン普及を背景に、世界経済は緩やかな回復傾向にありますが、変異株による感染再拡大や米中貿易摩擦の動向など、先行きは未だ不透明な状況が続いております。

エレクトロニクス市場におきましては、短期的には世界的な半導体不足による自動車生産への影響が懸念されますが、電子部品需要は拡大方向にあります。

そのようななか、当社グループといたしましては、自動車の電子化、機器の高機能化、IoTなどの技術革新が進む市場の変化に対応した取り組みに努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 多田 守男



# 連結財務諸表

## ■ 連結貸借対照表 (2021年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
流動資産	22,704	流動負債	11,469
現金及び預金	8,262	支払手形及び買掛金	6,024
受取手形及び売掛金	8,295	短期借入金	3,683
商品及び製品	1,033	未払法人税等	133
仕掛品	2,159	賞与引当金	405
原材料及び貯蔵品	1,741	その他	1,222
その他	1,228	固定負債	10,935
貸倒引当金	△16	長期借入金	5,582
固定資産	12,988	リース債務	325
有形固定資産	8,780	繰延税金負債	2
建物及び構築物	2,534	再評価に係る繰延税金負債	327
機械装置及び運搬具	3,094	退職給付に係る負債	4,586
土地	2,918	その他	111
その他	233	負債合計	22,405
無形固定資産	417	(純 資 産 の 部)	
投資その他の資産	3,790	株主資本	12,896
投資有価証券	1,111	資本金	5,200
繰延税金資産	1,425	資本剰余金	5,039
その他	1,289	利益剰余金	3,815
貸倒引当金	△36	自己株式	△1,158
		その他の包括利益累計額	390
		その他有価証券評価差額金	117
		土地再評価差額金	685
		為替換算調整勘定	△233
		退職給付に係る調整累計額	△178
資 産 合 計	35,692	純資産合計	13,287
		負債・純資産合計	35,692

(注) 記載の金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

## ■ 連結損益計算書

(2020年4月1日から2021年3月31日まで)

(単位：百万円)

科 目	金 額
売上高	32,825
売上原価	27,792
売上総利益	5,033
販売費及び一般管理費	4,460
営業利益	572
営業外収益	465
受取利息及び受取配当金	75
貸倒引当金戻入額	70
雇用調整助成金	146
その他	172
営業外費用	382
支払利息	55
休業費用	127
為替差損	128
その他	70
経常利益	655
特別利益	141
固定資産売却益	1
保険解約返戻金	135
その他	4
特別損失	238
固定資産除却損	39
投資有価証券評価損	197
その他	1
税金等調整前当期純利益	558
法人税、住民税及び事業税	139
法人税等調整額	△27
当期純利益	447
親会社株主に帰属する当期純利益	447

(注) 記載の金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

## ■ 連結キャッシュ・フロー計算書 (要約)

(2020年4月1日から2021年3月31日まで)

(単位：百万円)

科 目	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前当期純利益	558
減価償却費	1,087
売上債権の増加額	△570
たな卸資産の減少額	387
仕入債務の増加額	471
その他	111
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,046
投資活動によるキャッシュ・フロー	
固定資産の取得による支出	△456
貸付金の回収による収入	96
その他	△230
投資活動によるキャッシュ・フロー	△590
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増額	100
長期借入金の純減額	△172
自己株式の取得による支出	△1
配当金の支払額	△251
その他	△233
財務活動によるキャッシュ・フロー	△558
現金及び現金同等物に係る換算差額	△68
現金及び現金同等物の増加額	829
現金及び現金同等物の期首残高	6,020
現金及び現金同等物の期末残高	6,849

(注) 記載の金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。



# 連結決算ハイライト

## 売上高



## 経常利益



## 親会社株主に帰属する当期純利益



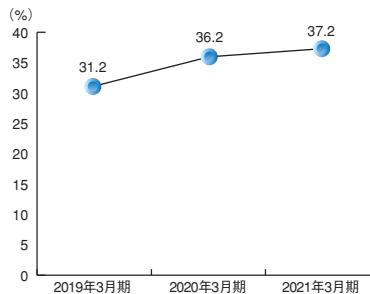
## 1株当たり当期純利益



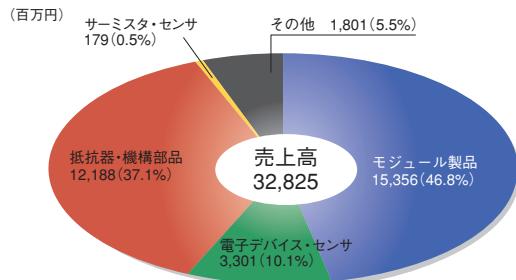
## 純資産額



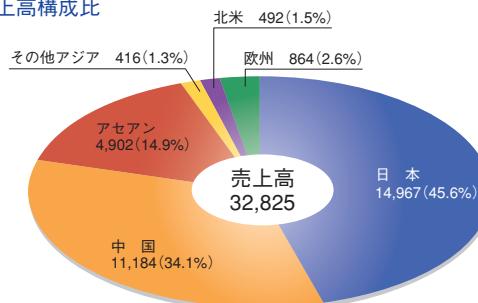
## 自己資本比率



## 2020年度 製品分類別売上高構成比



## 2020年度 地域別売上高構成比



# 会社の概況 (2021年3月31日現在)

## 株式の状況

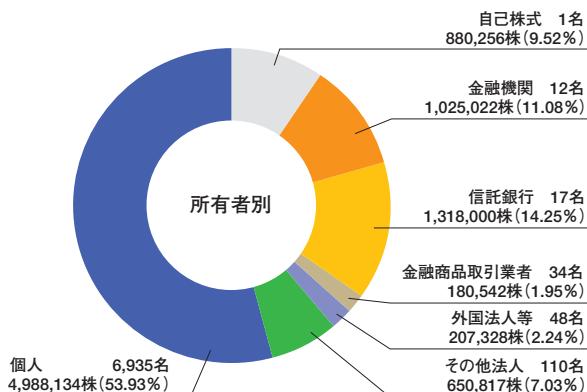
発行可能株式総数	25,000,000株
発行済株式の総数	9,250,099株
株主数	7,157名

## 大株主 (上位10名)

株主名	持株数
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	493 千株
北電工取引先持株会	402
北電工従業員持株会	333
株式会社 北陸銀行	331
株式会社 日本カストディ銀行(信託口)	248
株式会社 北國銀行	218
前田建設工業株式会社	164
株式会社 富山銀行	139
株式会社 日本カストディ銀行(信託口5)	122
コーセル株式会社	112

(注) 1. 当社は自己株式880千株を所有しておりますが、上記大株主から除外して  
 ます。  
 2. 株式数は、千株未満を切捨てて表示しております。

## 所有者別分布状況



## 会社概要

社名	北陸電気工業株式会社
英文社名	HOKURIKU ELECTRIC INDUSTRY CO., LTD.
所在地	〒939-2292 富山県富山市下大久保3158番地
T E L	076-467-1111
F A X	076-468-1508
U R L	https://www.hdk.co.jp/
設立	1943年(昭和18年)4月4日
資本金	5,200百万円
事業内容	固定・可変・チップ等各種抵抗器、圧力・加速度・湿度等各種センサ、モジュール製品、ペーストスルーホール基板等各種電子部品の開発・製造・販売、その他の事業

## 取締役および監査等委員である取締役 (2021年6月25日現在)

代表取締役社長	ただもりお	多田守男
専務取締役	たにかわさとし	谷川聡
常務取締役	しもさかりあうしょう	下坂立正
取締役	たかたやすひろ	高田裕弘
取締役常勤監査等委員	やましたすすむ	山下進
取締役監査等委員	きたのそのまさゆき	北之園雅章
取締役監査等委員	きくしまさとし	菊島聡史
取締役監査等委員	いむらかずあき	井村一明

(注) 北之園雅章氏、菊島聡史氏および井村一明氏は社外取締役であります。



# 製品紹介

## IoT関連商品

IoTのキーテクノロジーである無線通信技術。当社では、920MHz帯、429MHz帯をはじめ全6種類の周波数帯を揃えた特定小電力無線モジュール等、無線技術の要となるオリジナル製品を用意しております。IoT関連用途をはじめ、ホームセキュリティシステム、工場や業務用のリモコン等各分野で使用されています。



SRPCシリーズ  
(ソーラー無線ソリューション)

太陽電池+無線ネットワーク+センサーをワンパッケージにしたSRPCシリーズ。電源不要であり、しかも約1kgと軽量です。



920MHz帯特定小電力無線モジュール

特定小電力規格 (ARIB STD-T108) に準拠した機器組込み用の920MHz帯特定小電力無線モジュールです。

## 各種センサ群

車載用やIoT機器を中心として幅広い用途に使用されています。

### [電流センサ]



小型電流センサ

小型低背で、低消費電流の電流センサを開発しました。取付け易いクリップ構造で、既存設備にも後付け可能です。太陽光発電のストリング監視システム等各种電流計測に最適です。

### [自動車用センサ]



自動車用センサ

自動車用センサは、高精度であることに加え、厳しい環境変化にも十分機能することができ、高い信頼性が求められます。当社では、これらのニーズに対応した各種自動車用センサをラインナップしております。

### [フォースセンサ]



小型フォースセンサ(0~10N検知タイプ)



超小型フォースセンサ(0~5N検知タイプ)

小型・薄型で10N以下の微小荷重検知が可能なセンサです。小型低背、更に出力がリニアで使いやすく、荷重の微小変化や強弱が検知できるため、調理家電やスタイラスペン等各种アプリケーションに対応可能です。

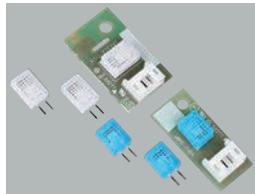
### [圧カセンサ・圧カセンサモジュール]



圧カセンサ・圧カセンサモジュール

ピエゾ抵抗式の半導体圧カセンサです。センサ単体の他、水位検知、ガス圧検知等の各種圧カセンサモジュールをラインナップしています。中でも水位センサモジュールは、ミリメートル単位の検知が可能で非常に高精度であり、またアナログ出力、デジタル出力タイプを取り揃えており、更に取り付けタイプも基板取付けタイプ、フランジねじ取付けタイプを用意し、洗濯機や食器洗い機、エコキュート等各种水位センシングのニーズに対応しています。

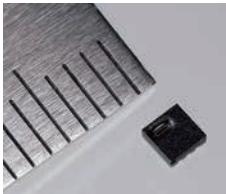
### [抵抗式湿度センサ]



抵抗式湿度センサ

快適な生活空間に欠かせない湿度センサ。当社の抵抗式湿度センサは、1986年よりエアコンや除湿機、事務用機、更には自動車等各种用途向けに幅広く使用されており、高い実績と信頼性を得ています。

### [容量式湿度センサ]

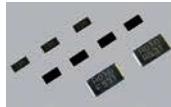


容量式湿度センサ

以前から実績のある抵抗式湿度センサに加え、新たに2mm角と超小型サイズの容量式湿度センサをラインナップに加えました。抵抗式では計測が困難であった0%RH~100%RHの広範囲の計測が可能です。更に応答時間が世界最速(既存品の10秒程度から1秒以内まで応答性を改善)である高速応答タイプ容量式湿度センサも開発しました。

## ■ 高付加価値チップ抵抗器

### [金属板抵抗器]



金属板抵抗器

電流計測用のチップタイプの金属板抵抗器です。数mΩの超低抵抗まで製造可能です。

### [耐アーク性チップヒューズ]



耐アーク性チップヒューズ

独自の素材、構造によって1608サイズの小型でありながら高定格電圧で強力なアーク抑制特性を実現した速断タイプのチップヒューズです。

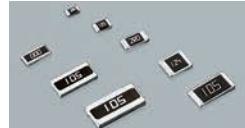
### [耐サージ形高電力チップ抵抗器]



耐サージ形高電力チップ抵抗器

サージ耐圧、耐パルス性に優れたチップ抵抗器です。従来同サイズ品に比べて定格電力が大きく車載用に最適です。

### [JAXA認定チップ抵抗器]



高信頼性チップ抵抗器

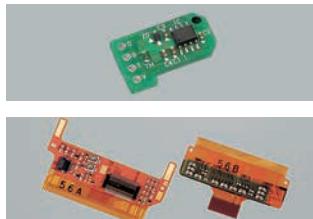
JAXA認定の宇宙用の高信頼性チップ抵抗器です。

## ■ 主要製品

### [モジュール製品]



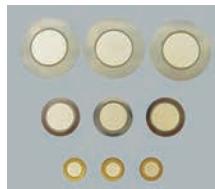
各種電子回路機能モジュール



実装モジュール

先端実装技術を駆使したモジュール製品。従来からの民生用液晶モジュールに加え、車載液晶モジュールや自動車用メーターパネル等の各種車載用モジュールを拡大するとともに、白物家電、ヘルスケア等各種分野へ幅広く展開しております。

### [圧電部品]



圧電振動板



圧電サウンダー・スピーカー

独自の圧電材料技術、積層技術により生み出される圧電サウンダー、スピーカー、アクチュエーター等の圧電部品は、省エネで薄型であり、車載用や民生用に幅広い分野で使用されています。

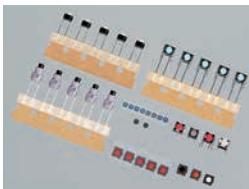
### [各種チップ部品]



各種チップ部品

スマートフォンや車載電装品、生活家電等の製品に欠かせない各種チップ部品。当社では0402サイズの超小型チップ抵抗器の他、チップネットワーク抵抗器、チップ半固定可変抵抗器、また電流検出用チップ低抵抗器、耐硫化チップ抵抗器、耐サージチップ抵抗器、高電力チップ抵抗器（長辺電極チップ抵抗器）等の高機能チップ抵抗器、チップヒューズ、チップタクトィールスイッチ等各種チップ部品を取り揃えております。

### [機構部品]



タクトィールスイッチ

電向けの防水タイプ、更にはスマートフォン、タブレット端末用の小型SMD品等各種タイプをラインナップしております。

### [ペーストスルーホール基板]



銀・銅ペーストスルーホール基板

ますます電子化が進展する自動車。当社のペーストスルーホール基板は、民生用電子機器の他、自動車のメーターパネル用としても使用されています。



# 株式事務のご案内

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
一単元の株式の数	100株
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711（通話料無料） 受付時間 月～金 9:00～17:00（土・日・祝日を除く） 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部
公告の方法	電子公告により行います。 公告掲載URL <a href="https://www.hdk.co.jp/">https://www.hdk.co.jp/</a> ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

## 【お知らせ】

### 株券電子化によるご注意

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 配当金の口座振込のご指定につきましても、お手続きは配当金振込指定書を各口座管理機関を経由してお届けいただくこととなりました。従来同封いたしておりました当社専用の「配当金振込指定書」は同封を取りやめております。振込指定のお手続きにつきましては詳しくは各口座管理機関にお問い合わせください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

## ご案内

### INFORMATION

記載の連結財務諸表等の詳細につきましては、当社のホームページのIR情報の決算情報にてご覧いただけます。



<https://www.hdk.co.jp/>



## 北陸電気工業株式会社

〒939-2292 富山県富山市下大久保3158番地 TEL.076-467-1111 FAX.076-468-1508  
3158 Shimo-okubo, Toyama-City, Toyama Pref. 939-2292, JAPAN



この冊子は植物性インキを使用し、環境にやさしい「水なし印刷」を採用しています。